

【国産果実需要適応型取引手法実証の取組】

実需者のニーズに対応した国産果実の取引実証を支援します！
(例えば、カットフルーツ形態での流通、学校給食用出荷、出荷時期ずらし等)

- ・近年、カットフルーツ等の手軽に食べられる果実や、地産地消に取り組む学校給食用果実の需要が増えています。
- ・産地においては、このような川下の実需者のニーズを的確に捉え、販売形態や流通経路を工夫しニーズに対応しつつ、再生産価格を確保しうる計画的な取引を行うことが重要です。
- ・本事業では、こうした取引体制の構築に向けた実証を支援します。

事業実施主体

- ・生産出荷団体(農協等)
- ・生産出荷団体と契約取引等による計画的な取引を行う卸売業者、果実加工業者、外食・中食業者及び協議会等としています。

支援内容(支援対象経費の例)

事業実施主体が、国産果実の新たな取引実証を行う際に必要となる以下の取組が支援対象です。括弧内は、対象となる経費の例です。(実際に支援対象となる経費は個別具体的な取組ごとに異なりますので、取組概要とともにお問い合わせください。)

- 1 取引に係る供給・販売計画の策定(計画の検討を行う際の有識者への謝金、需要調査費 等)
- 2 取引の実施
 - ① 需要に応じた安定生産・出荷の取組
(取引先のニーズに沿った産物を生産するための生産者向け研修、実証ほの設置費、指導費 等)
 - ② 流通の多様化・低コスト化等の取組
(ロット調整のための産地間運搬費、出荷時期調整のための貯蔵費、取引先のニーズに応じた形態にするためのカット・鮮度保持等調製費 等)
 - ③ 需要拡大への取組 (アンケート調査費、生産者自らによる理解醸成活動費 等)

補助率
補助金額の上限

- ・補助率は定額
- ・補助金の上限金額は、1事業実施主体あたり800万円

応募方法

- ・裏面の問い合わせ先にお気軽にご相談ください。
- 《相談後の流れ》
- ① 事業に関する相談
 - ② 事業計画の策定
 - ③ (公財)中央果実協会の実施する公募に応募
 - ④ 事業計画の審査
 - ⑤ 採択！ → 必要な手続きの後、事業の開始！

お気軽に
ご相談
ください。



事業の活用事例

カットフルーツやパック詰め果実の流通

【実需のニーズ】

手軽でおいしい果実を、身近な場所で買いたい！

【取組内容(例)】

★ふじ、ときの2種類のりんごを一部皮付きでカット・パック詰めした商品の販売をコンビニと計画。

- ・供給・販売計画の策定（数量・価格、流通経路等）。
- ・りんごをカット・鮮度保持のうえパックして、コンビニチェーンにて販売。
- ・併せて、試食アンケートを実施し、消費者ニーズ（1パックの容量、価格帯、品種の希望等）を調査。

カットされているから食べやすい！



【支援対象経費(例)】

- ・パック等容器の試作費
 - ・カット・鮮度保持等の調製費
 - ・アンケート調査費
- 等

学校給食用果実の流通

【実需のニーズ】

学校給食でもっと地元の果実を出したい！

【取組内容(例)】

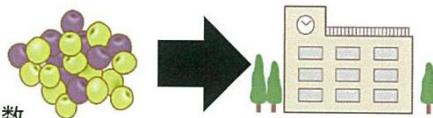
★地元小学校と一緒に、学校給食で国産果実の提供回数を増やす取組を計画。

- ・供給・販売計画の策定（時期・回数、果実の大きさ等）。
- ・計画した大きさ・品質に合うよう生産指導。
- ・提供した果実の生産方法や機能性について、生産者が児童向けの理解醸成活動を実施。

【支援対象経費(例)】

- ・需要にあった果実生産のための指導費
 - ・理解醸成活動用資料費
- 等

- ・甘さが均一
- ・子供でも食べられる粒数



生搾りジュース用果実の流通

【実需のニーズ】

生搾りジュース用の果実を安定取引したい！

【取組内容(例)】

★ジュース用の生絞り果実として、ぶどう、もも、西洋なしの取引を行うことを計画。

- ・供給・販売計画の策定
- ・ジュースに適した品質の果実を出荷するように生産指導。
- ・取引期間中に常に必要数量がそろうように産地間でロット調整。
- ・ジュースに適した熟度となるように、収穫後の熟度を管理。



【支援対象経費(例)】

- ・需要にあった果実生産のための指導費
 - ・ロット調整のための産地間運搬費
 - ・需要にあった熟度にするための管理経費
- 等

これまでとは異なる出荷時期の流通

【実需のニーズ】

1年中安定的にかんきつを取り扱いたい！

【取組内容(例)】

★贈答や通年需要用として、これまでとは出荷時期をずらした取引を行うことを計画。

- ・供給・販売計画の策定
- ・販売計画に沿った生産が行えるように生産指導。
- ・鮮度保持材及び冷蔵庫を利用して貯蔵。
- ・これまでより長期間にわたってかんきつを出荷。

【支援対象経費(例)】

- ・計画時期に合った果実生産のための指導費
 - ・出荷時期調整のための貯蔵費
- 等

いつでも買える！



【問い合わせ先】

農林水産省農産局園芸作物課
(公財)中央果実協会 情報部

(03-3501-4096)

(03-3586-1381) ※事業の申請先はこちらです。